



ものづくり いわて塾

Part II

新たな10年に向かって

～ 塾生募集（第25期生）～

北上川流域ものづくりネットワーク会員企業に勤める若手従業員を対象として、

- TPM活動の現場実践を通じてカイゼンへの気づきを学ぶこと
- 継続的な塾活動を通じて塾生同志の連帯感を醸成すること を目的に、

ものづくり いわて塾 Part II（第25期）を開講します。

25期ではコロナ禍を鑑み、徹底した感染予防対策を講じながら、先進企業見学、グループ討議の中で改善へのヒント、改善力を養い、塾生同志の連帯感を更に高めて行きます。

- 塾の運営： 北上川流域ものづくりネットワーク
(県南広域振興局 経営企画部 産業振興室)
- 講師：小石川 紳氏（前：東北佐竹製作所 TPM 推進室長）
- 世話人：和同産業(株)製造部 製造課 課長 佐藤 正憲氏
同上 組立課 課長 齊藤 伝男氏
- 参加費：無料（研修会場までの交通費等は自己負担）
- 活動期間：令和3年7月～令和3年12月（毎月1回 計6回）
- 塾生：若手従業員、現場改善リーダー等 10名程度（先着順）
- 申込期限：令和3年6月25日（金）

申込書（P.3）に必要事項を記載し、下記まで郵送・Fax してください。

送付先：〒023-0053 奥州市水沢大手町1-2

県南広域振興局 北上川流域ものづくりネットワーク事務局

Fax 番号：0197-22-3749

小林あて

電話 0197-48-2421



重要事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年と実施内容に変更があります。ご確認のうえお申込みください。

- 沿岸サテライトとの合同研修および宿泊研修（瀬美温泉合宿）は行いません。
- グループ討議は、課題職場を撮影したビデオを見ながらの研修となります。
- そのほか、感染拡大状況によってさらに変更が生じる場合があります。ご了承ください。

実施案（日程は予定です）

	期 日	概 要
第1回	03. 7. 16(金)	入塾式（オリエンテーション） 講義：「ものづくりを支えるTPM（TPS）の本質と進め方」 改善事例紹介 ① （株）東北佐竹製作所での事例紹介 ② 和同産業（株）での事例紹介 改善課題の提供&現場見学&グループ討議①
第2回	03. 8. 27(金)	先進企業見学会（盛岡地区企業）訪問先企業での取組事例 （訪問先：2～3社を予定）
第3回	03. 9. 24(金)	先進企業見学会（花北地区企業）訪問先企業での取組事例 （訪問先：2～3社を予定）
第4回	03. 10. 29(金)	グループ討議② 改善案のまとめ&発表会&講評
第5回	03. 11. 19(金)	先進企業見学会（一関地区企業）訪問先企業での取組事例 （訪問先：2～3社を予定）
第6回	03. 12. 17(金)	卒塾式（ふりかえり討議、課題の発表、修了証書授与） 自職場の改善事例報告

ものづくりいわて塾は、TPM（TPS）生産方式を理解しながら改善への気付きを学ぶ、実践道場です。（問題を発見する力、問題解決に取り組む力を養います）

提供される課題職場、課題テーマに対してTPM（TPS）手法を活用しての改善演習や先進的な取り組みをしている県南各地域の企業見学企業からの講話&塾生との質疑応答、等々、実践を通して、塾生の成長を促すとともに感性を高めます。

☆改善への取組は「百聞は一見に如かず」「百見は一行に如かず」を主眼とします。

☆いわて塾ではOB会が発足されています。OB会では県内外の先進的企業見学会を開催しています。

入 塾 申 込 書

(令和 年 月 日)

1 会員企業名等		
(1) 企業名		
(2) 代表者名		
(3) 所在地		
(4) 当塾に会社として期待するもの		
2 入塾する社員		
(1) 氏名 (フリガナ・歳・性別)		
(2) 配置部署		
(3) 担当業務		
(4) 連絡先	(電 話)	
	(E-mail)	
(5) 当塾で学びたい 事・自職場の課題 等々		
3 事務担当者		
(1) 職・氏名		
(2) 連絡先	(電 話)	
	(E-mail)	

【送付先】 〒023-0053

奥州市水沢大手町 1-2 県南広域振興局 北上川流域ものづくりネットワーク事務局
小林あて

【Fax】 0197-22-3749 電 話： 0197-48-2421